

はいうす



小樽市立張碓小学校

<教育目標>

- 学習にはげむ子ども
- 礼儀正しい子ども
- 健康な子ども

第4号

令和7年6月25日

百聞は一見に如かず！百見は〇〇に如かず！

小樽市立張碓小学校長 増田 昭雄

6月18～19日に5・6年生が宿泊学習に行ってきました。パールライス工場や一正蒲鉾工場の見学では大切なことをメモするなど積極的に学習に取り組んでいました。また、おたる自然の村では、自然体験プログラムや野外炊事などを体験しました。炊事ではみんなで協力し手際よく調理に取り組んでおり、夜のキャンドルサービスや自由時間等も含め友だちと一緒に活動することを通して交流を深めていました。2日間の宿泊学習において、子どもたちは、普段の学びを生かし、ルールやマナーを守ってしっかり行動できていたほか、実際に自分の目で見て、耳で聞いて、自分の手で体験することで多くの経験をしてきました。



「百聞は一見に如かず」ということわざがあります。「人から何度も話を聞くよりも、自分の目で見て確かめることが大切である」という意味ですが、このことわざには続きがあることを最近知りました。

百見は一考に如かず（何度も見るだけでなく、それを元に考えることが大切である。）
百考は一行に如かず（何度も考えるだけでなく、自分で行動することが大切である。）
百行は一果に如かず（行動するだけでなく、そこから成果を出すことが大切である。）
百果は一幸に如かず（成果が出ても、それが幸せに繋がらなければならない。）
百幸は一皇に如かず（自分だけでなく、みんなの幸せを考えることが大切である。）

つまり、「聞くよりも実際に見てみよう」「見るだけでなく自分で考えてみよう」「考えるだけでなく行動してみよう」「行動することで成果につなげよう」ということだと思います。

実際に、考えたことを行動に移すには勇気がいります。でも、失敗を恐れて、後で「やっぱりあの時やってみれば良かった」となるのは、とてももったいないと思います。たとえ失敗したとしても、それも一つの成長につながると私は考えます。大切なことは、自分で考えたことをもとにまずは行動してみることにしたいと思います。それが一つの経験となり、成果となり、自分の成長につながるようになるからです。

学校では、子どもたちに「失敗を恐れずにやってみよう」と繰り返し伝えていきます。考えるだけでなく、実際に行動し、様々な経験をする中で、「できた喜び、できる嬉しさ」を子どもたちに味わわせ、自分の言動に自信を持たせることで、大きな成長につなげていきたいと思っています。

クラブ活動、始まりました

6月9日(月)より今年度のクラブ活動が始まりました。子どもたちのアンケートをもとに、今年度は、体育クラブ・家庭科クラブ・理科クラブの3つのクラブで活動を行うことになりました。この日は、活動のねらいや役割分担などを決める話し合いを行いました。2回目のクラブ活動は、7月14日(月)の予定です。



「知産志食」の授業 ~6年生



6月9日(月)4校時は、6年生を対象に、「知産志食」の授業が行われました。講師として招かれた、小樽の魚料理教室「たるころ」主宰の宮部 由里子さんから、後志管内の豊富な食材について、資料をもとに分かりやすく説明していただきました。

2回目の授業は、別の講師による授業が2学期に行われます。



避難訓練(火災)を行いました

6月11日(水)は、火災の発生を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、「1階機械室から出火しました。直ちにグラウンドへ避難してください。」という放送を正しく聞き取り、担任の指示のもと、「おはしも」の合い言葉を守りながら、グラウンドへ避難しました。

避難後、担当者や増田校長から、日頃から話を聞くことの大切さ、周りに先生等の大人がいなくても、自分たちで避難することがあるかもしれない等の話があり、子どもたちは、真剣に話を聞いていました。

※「おはしも」 お…おさない は…はしらない し…しゃべらない も…もどらない



天気に恵まれた遠足でした

6月13日(金)は天気に恵まれ、予定通りに遠足を実施することができました。

1・2年生は築港臨海公園へ、3・4年生は金融資料館を見学後、運河公園へ、5年生は小樽市総合博物館を見学後、色内埠頭公園へ、6年生は銭函パークゴルフ場へそれぞれ向かいました。公園ではボールを使ったり、おにごっこをしたり、遊具で遊んだり、パークゴルフを楽しんだりして、たっぷり遊ぶことができました。

保護者の皆様には、お弁当や飲み物など遠足の準備をしていただき、誠にありがとうございました。



集団下校訓練を行いました

6月16日(月)は、一人で下校することが危険な場合を想定した集団下校訓練を実施しました。体育館に全校児童が集まり、担当者から訓練の目的と下校方法について説明を聞きました。それから、下校班に分かれ、並び方等を確認してから、班ごとに出発しました。外では、5・6年生が列の最後尾や最前列につき、周りに気をつけながら歩きました。



最後まで走りきりました！

第37回おたる運河ロードレース大会

6月15日(日)に開催された標記の大会に、本校から10名の子どもたちが出場しました。朝から気温が高く、会場へ向かって少し歩いてだけで汗ばむような蒸し暑さでした。そのような暑さの中でも子どもたちは、ゴールを目指して、精一杯走り、10名全員が完走することができました。最後までやり遂げた経験は、必ず大きな力となって自分を支えてくれます。また、大きな自信にもなります。10名のみなさん、最後までよく頑張りました！！



いじめを把握するための児童アンケートを行いました

5月下旬から6月上旬にかけて、標記のアンケートを行いました。「嫌な思いをしたことがありますか」という設問に対し、「ある」と答えた児童は全校で12名でした。その子どもたちから聞き取りを行い、一人ずつ解決への手立てを取ってきました。内容として、嫌なことを言われる、いじわるをされる、仲間に入れてくれないといったものが多かったです。学校として「いじめ見逃しゼロ」を目指し、今後も全職員で注意深く見守っていきます。ご家庭で気になることがあれば、遠慮なくご相談ください。

図書ボランティアによる読み聞かせ、始まりました！

6月24日(火)今年度1回目の図書ボランティアによる読み聞かせが行われました。「おひさまはらっぱの会」から増田さん、星野さん、渥美さん、菅原さん、丸山さんが来てくださり、子どもたちに読み聞かせを行っていただきました。子どもたちの読書への興味・関心を広げ、本を読みたい！という気持ちを高められたらと考えています。

